

消防・防災フェスタ2026



市では、普段は経験することができない放水、救助体験、防災そばっち号での地震体験、防災情報の展示などを「見て」「触れて」「体験」することで、防災意識の向上を図ることを目的とした「消防・防災フェスタ2026」を開催します。

今回のテーマは「震災から15年、伝承と記憶を未来につなぐ」とし、初参加の自衛隊による炊き出しも行われます。子どもから大人まで体験しながら学べる内容が盛りだくさんです。ぜひご来場ください。

◆日時：8月23日(日)午前10時～午後3時（荒天中止）

◆会場：アバッセたかた周辺（防災資料展示、トークセッションはアバッセたかたパブリックスペースで実施予定）

◆内容：各種体験…消防体験、地震体験、ドローン操縦体験
実演…県防災ヘリ救助訓練、災害救助犬捜索訓練、自衛隊による炊き出し
展示など…自衛隊車両展示、釜石海上保安部ブース、盛岡地方気象台ブース、NTT 東日本ブース、防災マイスターの集いによる防災啓発コーナー など
※内容は一部変更になる場合があります。



防災そばっち号で地震体験



消防車や救急車に乗って写真撮影



消防服を着て放水体験



ロープブリッジ渡過訓練を体験



防災マイスターの集いによる防災啓発



市内小中学校の防災の取組を展示

問い合わせ先 市役所防災課（内線703）

「農地の日」活動を実施



毎年7月15日は、県の農業委員会組織が定めた「農地の日」です。

この日に併せて、県内の農業委員会では一斉に多彩な取り組みを行っています。本市では、7月14日(火)に農業委員および農地利用最適化推進委員計20人が、農地や生産現場の視察と啓発活動を行いました。

当日は、ネギ栽培を拡大した若手農業者のほ場視察の後、意見交換を行ったほか、就労継続支援B型事業所「朝日のあたるファーム」での農福連携の取り組みを視察しました。

視察などの後には、アバッセたかたで農地の日のパンフレットや全国農業新聞の見本紙、農業者年金のチラシなどを市民に配布。食料の生産や農村空間の形成、洪水防止などの多面的な機能を有し、人々の暮らしと命を支える重要な資源となっている農地や農業を守るよう呼びかけを行いました。



若手農業者のほ場視察



農福連携作業中の選果場視察



アバッセたかたで啓発活動

問い合わせ先 市農業委員会事務局（内線461）

機能別消防団員を募集しています



本年4月1日から市消防団では、従来の基本消防団員のほか機能別消防団員の募集を開始しました。機能別消防団員は、基本消防団員とは異なり、活動内容を限定して消防団活動に参加する消防団員です。市消防団では、次の2つの活動区分で機能別消防団員を募集しています。

①そんなあなたは

機能別消防団員の… **広報団員** がおすすめ！



地域防災に興味があるけど、災害現場の活動は自信がない。



仕事や家庭が忙しくて、通常の消防団活動は難しいかも…



地域の分団に所属せず、消防団本部員として活動します。災害活動や訓練には参加しません。

●対象：18歳以上の人

●活動内容：消防団のPR活動（火災予防の広報活動、救命・防火講習、消防行事やイベントへの参加）

②経験を生かせるあなたは

機能別消防団員の… **支援団員** がおすすめ！



消防経験あり。定年退職を迎えたので、地域のために使える時間ができた。



一度消防団を退職したけど、また地域のために貢献したい。



地域分団の部に所属し、災害時の基本消防団員の支援を主たる活動とします。

●対象：消防経験5年以上で70歳までの人

●定員：各部4名

●活動内容：消火活動の支援や捜索活動など。

●その他：出初式や消防演習などの消防行事には参加しません。

機能別消防団員は、広報団員・支援団員ともに12,000円の年額報酬が支給されます。

また、基本消防団員と同様の出動報酬や退職報償金を受け取ることができ、公務災害補償や消防団員福祉共済による補償も充実しています。

皆さんの力が地域の安心につながります。機能別消防団員として、地域を支える活動に参加してみませんか。少しでも興味をお持ちの人は、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先 市消防本部/消防署 ☎0192(54)2119

昔あそび（お手玉・おはじき）教室を開催します



市では、みんなで楽しむ「昔あそび教室」を開催します。

今回の内容は、お手玉（気仙地方では、“おひとつ”と呼んだりします。）とおはじきです。

講師は、本市で活動する、はぎれサークルさんです。

自分だけのお手玉を作って歌に合わせて遊んだり、キラキラしたおはじきで指先を動かして遊びましょう。手先を使うことで、脳の血流量が上がり、認知症予防や集中力の向上につながります。

初めての人も無理なく安心して参加できますので、お気軽にお越しください。

◆日時：9月3日(木)、17日(木) 午前9時30分～11時30分

◆場所：市営住宅下和野団地 市民交流プラザ

◆対象：両日参加できる人

◆参加費：無料 ◆定員：10名（先着・要予約）

◆持ち物：お手玉用の生地、裁縫道具

◆申込方法：電話にて受け付けています。

◆申込締切：8月31日(月)



申し込み・問い合わせ先 市役所保健課健康推進係（内線241）